

オンライン開催

参加費 無料

環境デザインから考える、こどものメンタルヘルス ～コロナ禍の今、子どもたちの心と身体に何が必要なのか？～

2020年は新型コロナウイルス感染症拡大という世界的パンデミックにより、私たちの日常は大きな変化を強いられました。特に緊急事態宣言下の4月～5月の2か月間は、厳しい外出制限のなかで、多くの活動が自粛・中止を余儀なくされました。見えないウイルスへの恐怖と不安、仕事や事業継続への危機感など、今まで体験したとことのない厳しい状況のなかで、私たちの心と身体には大きなストレスがかかっています。そして、コロナ禍でのストレスは子どもたちの心と身体にとっても、大人以上に深刻な問題となっているのです。

緊急事態宣言下で学校は休校となり、その後も密を避けた非日常的な環境が続くなかで、子どもたちの心と身体に今何が起きているのか？そして私たち大人に何ができるのか？コロナ禍での子どもたちのメンタルヘルスについて、学校現場のリアルなデータから現状を読み解き、科学的アプローチによる対処策を考えていきます。

◆概要◆

日時 **2021年2月19日（金）**
13:30～16:30 (終了時間は予定)

講師 **和久田学氏**
公益社団法人 子どもの発達科学研究所 主席研究員

開催方法 Zoomミーティング



◆プログラム◆

- 和久田氏によるご講演
及びQ&A
1. 緊急事態宣言を境に子どもの心と身体に何が起きていたのか？
with コロナ時代に求められる子どもたちへのメンタルヘルス
 2. 環境デザインが子どもたちのメンタルヘルスにできること

◆お申し込み方法◆

下記URLよりお申し込みください。

https://zoom.us/meeting/register/tJMtcOChpj8uHNWLvFS0_f8Pw8SmDhfZq7bD

※お申し込み後、自動返信にて当日の参加URLが届きます。

QRコードからも
お申し込みいただけます



◆問い合わせ先◆



和久田 学（わくた まなぶ）氏

公益社団法人 子どもの発達科学研究所 主席研究員
大阪大学大学院 連合小児発達学研究所 特任講師
学位 小児発達学博士
日本児童青年精神医学会 教育に関する委員会 委員

略歴

1986年3月 静岡大学教育学部卒業
1986年4月～2011年3月 特別支援学校教諭（浜松、天竜、浜名）
2009年4月～2012年3月 大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学
連合小児発達学研究所後期博士課程修了
2012年3月 小児発達学博士号取得
2012年4月～ 大阪大学大学院 特任講師
2012年4月～ 公益社団法人子どもの発達科学研究所 主席研究員
2013年4月～2017年3月 浜松医科大学 非常勤講師
2017年4月～ 日本児童青年精神医学会 教育に関する委員会 委員
所属学会：特殊教育学会 LD学会 自閉症スペクトラム学会 児童青年精神医学会

子どもの発達科学研究所とは

ホームページ：<http://kodomolove.org/>

**子どもの発達科学研究所は、
子どものこころの発達研究センターとの連携のもと、
科学的根拠に基づいたプログラムの普及と啓発活動を行っています。**

子ども達の健やかな成長のためには、子どもに関わる全ての方の協力が必要です。保護者の方はもちろん、子どもが成長段階で関わる医療、生活、教育など、あらゆる場面において当研究所のプログラムをご活用頂けるよう、啓発活動を行っています。また、様々な場面で子どもを支える方のために、スペシャリストの育成を行いながら、全ての子ども達が輝ける社会の構築を目指しています。

